

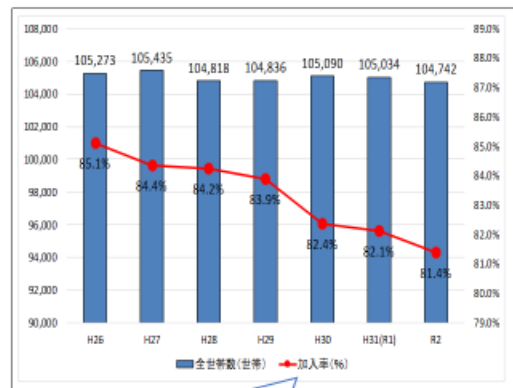


## 1 佐世保市の自治会・町内会の状況

◇基礎データ

項目	内容	時点
①町内会加入率（R3）	<b>80.9%</b>	R3.4.1付
②町内会、自治会の数	612団体	R3.4.1付
③町内会、自治会の班数	8,891班	R3.4.1付
④認可地縁団体の数	322団体	R3.8.1付
⑤地域運営組織 （地区自治協議会）	27団体	R3.8.1付
・佐世保市の人口	240,951人	R3.4.1付
・佐世保市の世帯数	104,492世帯	（佐世保市推計人口）

◇町内会加入率推移



平成13年ピーク時 **92.0%**  
 R3年と比較し、**11.1ポイント減**  
 毎年緩やかな減少傾向が続いている  
 →加入者の減少は、町内会活動の維持に大きく影響

## 2 地域コミュニティ活性化の取り組み

時期	内容
2008 (H20)	・地域コミュニティあり方検討会
2012 (H24)	・地域コミュニティ推進指針
2015 (H27)	・地域コミュニティ推進計画 (第1期)
2016 (H28)	・佐世保市における町内会等の加入促進に関する協定書締結 (佐世保市・公益社団法人長崎県宅地建物取引業協会佐世保支部、公益社団法人全日本不動産協会長崎県本部、連合町内連絡協議会)
2018 (H30)	・佐世保市地域コミュニティ活性化推進条例施行 (H30.4.1) (町内会等加入促進等の取組、地区自治協議会の設置等)
2018 (H30)	・地域コミュニティ推進計画 (第2期) H30～R4
2020 (R2)	・マチマチfor自治体に関する協定締結 (R2.1.20)

### “地域コミュニティ推進計画 (第2期)”

- 町内会における情報発信・情報管理
  - ・専用ホームページ作成支援
  - ・インターネットを活用した情報発信の支援
- 町内会加入促進
  - ・未加入世帯 (特に若い世代) の加入につながる仕組

検討

- ・地域コミュニティ活性化目的のツール
- ・地域情報に特化した仕組
- ・システム使用料が無料
- ・セキュリティ効果が高い  
(実名登録、不適切投稿は削除)



㈱マチマチ (東京都渋谷区) と協定  
九州では初の締結 (全国では33自治体)

2

## ご近所SNS 「マチマチ」

- ◆ 地域限定版SNS
- ◆ 民間会社作成のしくみ
- ◆ 無料で使える!
- ◆ 登録するだけ!
- ◆ スマホで簡単投稿!
- ◆ 利用範囲: 登録した人の住所を基に限定した地域のみ

佐世保市 SASEBO City × マチマチ

### スマホでご近所掲示板

ご近所さんと町の子育て情報やおススメのお店など情報交換ができる、ご近所限定のコミュニティです。

- こんなことが聞ける・わかる!
- 地域のイベントやお祭り情報も交換!
- お買もの・飲食店のクチコミ情報もGet!
- 保活や子育てに関するお悩み相談も!
- ママ友募集から保活の情報交換、近所の児童館・公園のおススメ情報までご近所さんに向けて良かったです!
- 佐世保市公式アカウントで子育て、イベント市政情報も発信中!

3

## 活用例①



イベント  
情報

### ページ (ホームページ)

- ホームページ機能
- 10キロ圏内で広報できる
- 町内会内外に活動の様子を広報
- 町内会会員以外も閲覧できる

固定した人だけでなく、  
新規の参加者を期待できる！



## 活用例②

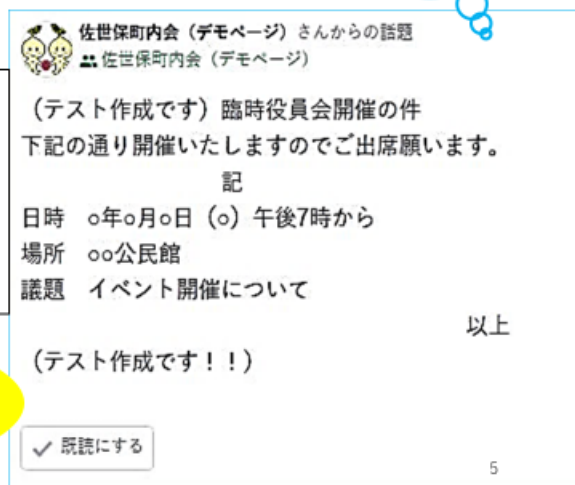


役員会のお知らせ

### コミュニティ

- グループ内の連絡ツール
- 限定した地域内での
  - 情報共有
  - やりとり

- 回覧板機能
- 地域の困りごとの解決へ期待！



### 3 導入事例と課題

◇佐世保市マチマチ登録者の実績 《2020年1月～2021年7月》

項目	実績
①累計登録者数	396名
②累計利用者数	20,571名
③月間平均利用者	1,082名
④住民自治組織登録者	11団体（地区自治協議会7団体、町内会4団体）
⑤佐世保市の活用	町内会への回覧資料掲載、イベント・行事案内の掲載

6

#### ・導入効果（期待していること）

紙ベース中心の情報発信⇒オンラインでの情報発信により

- 未加入者が地域活動（行事・防災活動）を知り、興味を持てる（町内会加入のきっかけ）
- 若い世代・子育て世代へ効果的に地域情報を届けることができる。
- 電子回覧板の活用による業務効率化、利用者同士の交流促進によるコミュニティ活性化

#### ・現状

月平均1,000件程度の利用者はいるものの、登録者（特に住民自治組織）は伸び悩んでおり、地域活動情報も余り更新されていない。

- 新型コロナウイルスによる住民自治組織活動の中止・自粛が影響？（発信する情報がない）
- 町内会役員に高齢者が多く、スマホ（操作）をうまく活用できていない？
- 行政の広報周知が足りない？（マチマチの存在を知らない）

- ・第2期地域コミュニティ推進期間（H30～R4）はインターネットを活用した情報発信の支援期間（導入段階）
- ・積極的に地域情報を発信してくれるアクティブユーザーをどう増やしていくかが今後の課題

7